

あみ 議会だより

25年度当初予算	2ページ
新規条例の制定	4ページ
14人の議員が町政を問う	8ページ
各常任委員会報告	23ページ

第136号

平成25年4月26日発行

茨城県阿見町議会

E-mail: gikaijimukyoku-ofc@town.ami.lg.jp
URL: <http://www.town.ami.lbaraki.jp/gikai/assembly/index.htm>

阿見町議会

検索

初めての学校で緊張している新一年生（君原小学校）

平成25年第1回定例会

平成25年度当初予算可決

総予算額259億3301万3千円

防災対策として小中学校11校に
防災用井戸を設置するとともに
中学校3校に太陽光発電及び蓄
電システムの設置

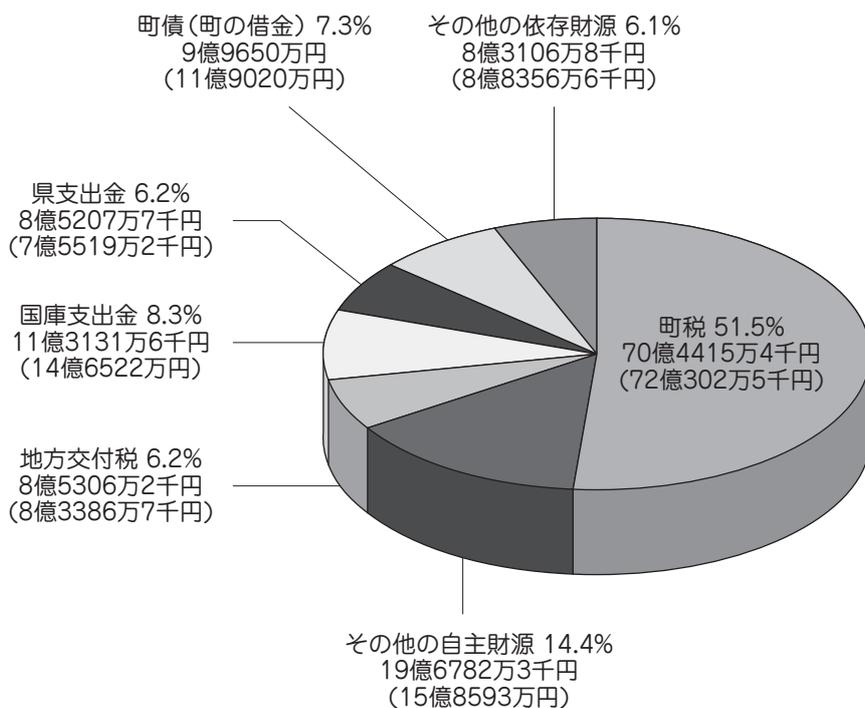
平成25年第1回定例会が、3月5日から3月21日までの17日間の日程で開かれました。初日には町長から平成24年度一般会計補正予算及び平成25年度当初予算などを含む議案52件が提出され、付託案件については、後日各常任委員会で慎重審議を行いました。一般質問では、14名の議員が登壇し、活発に町政を質しました。初日に

条例の制定ほか人事案件を含む8議案及び人権擁護委員について可決、適任し、最終日には、平成25年度阿見町一般会計予算を含む44議案、請願1件、意見書案1件、農業委員会委員の推薦を可決しました。また、請願1件については、継続審査としました。



平成25年第1回定例会の様子（3月21日）

一般会計歳入（136億7600万円）



※（ ）内は、前年度予算額となります。
パーセント（%）は、小数点第2位を四捨五入しております。

自主財源とは
町民税や法人税など町が直接集めた財源。
依存財源とは
地方交付税などにより国などから配分された財源。

町債とは
町の借金。国や金融機関から借り入れます。
公債費とは
その借金を返済するお金のこと。

地方交付税とは
どの市町村でも同じように行政事務ができるように国税の酒税、消費税、たばこ税、所得税、法人税の5税の一定割合を一定の基準で国が交付するもの。

3月定例会質疑&討論

平成25年度阿見町一般会計予算

**予科練平和記念館
事業業務委託料の
内容は**

問 予科練平和記念館資料作成委託料、特別展示委託料、宣伝業務委託料の内容は。

答 レプリカ作成業務で、絵はがき、通信簿、日誌等の作成。土浦海軍航空隊予科練生、海軍予備学生、山本五十六が阿見町に残したものの展示。宣伝業務は、スマートフォンへの広告やHP、新聞及びポスター等で、引き続き実施していく。

**職員互助会補助金
はどんな事業か**

問 職員互助会補助金は、具体的にどんな事業で、どこに補助しているのか。

答 職員の保健、元氣回復等の事業を担っているのが互助会で、職員に対する見舞金や弔慰金、人間ドック受診者への助成。その他レクリエーション事業等へ町から助成している。

**庁舎維持管理費の
電気使用料は**

問 庁舎維持管理費で電気使用料950万は、前年度と比較して安いか、高いか。

答 予算計上は、同額となっています。※PPSに切り替え年間360万円、5%ぐらいの減を見込んでおりますが、昨年の9月より値上がりがありましたので、増減がなかったということです。

永井義一
▼国民健康保険税が高いと、たくさんの方々が思っており、一般会計からの繰出金を増やし、国保税を引き下げた方がいいので反対します。

反対討論

佐藤幸明

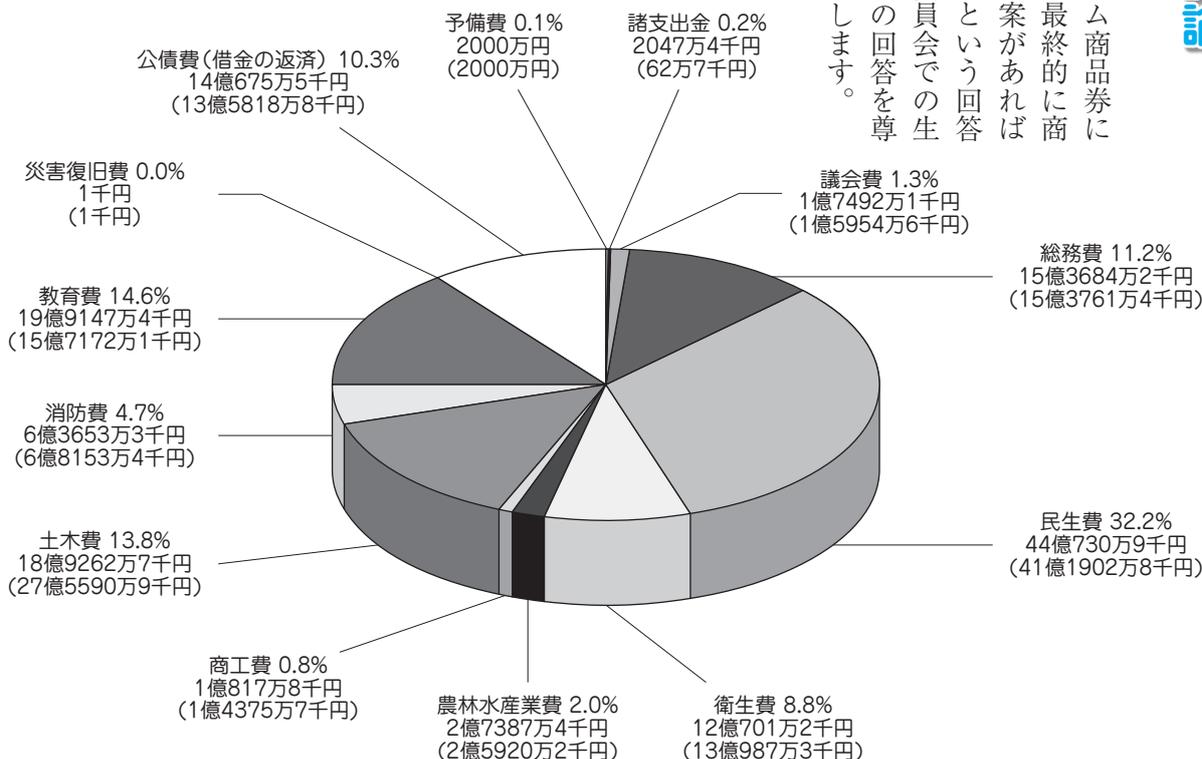
▼多くの町民が期待しているプレミアム付商品券の発行になんら協力していただけないことは、大変残念であり、商工会理事の一人としても反対せざるを得ない。

賛成討論

野口雅弘

▼プレミアム商品券については、最終的に商工会でよい案があれば取りあげるといふ回答があり、委員会での生活産業部長の回答を尊重して賛成します。

一般会計歳出 (136億7600万円)



3月定例会質疑&討論

阿見町の一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の制定

問 専門的な知識を有する業務は、どういうものか。

答 一項は、高度の専門的な知識、経験、すぐれた識見を有する者。二項は、一般的な任期付職員で専門的な知識というふうに分けてあります。一項の方は、弁護士、公認会計士、大学の先生といった方が特に必要とされる場合、職員として採用すると想定しております。二項の方は、コンピュータ関係の仕事とか、防災関係、道の駅を整備していく場合にプロデューサーと称するような方を想定しております。



問 業績手当というものは、どういう性格のものか。

答 特に顕著な業績をあげたと認められる職員に対して、支給するということです。特定の業務を担っていたり、ただのことになり、その業務の遂行の内容ですばらしい結果が得られた場合に業績手当を支給するということです。

反対討論

藤井孝幸

▼議会との信頼関係が非常にうすい町政です。ので、何をされるかわからない不安が非常にあります。特に人事に関する案件は、不信任感を払拭することができない。天田町政が執行する条例については、反対します。

賛成討論

川畑秀慈

▼霞クリーンセンターの委託料・常勤1名分が5年間で約6千200万円かかるが、この条例を通すことにより、約4千万円から3千300万円くらい削減になるため賛成します。

飯野良治

▼誰がやっても自分の主観をその中に入れて人選していくことは、あることだと思えます。我々はその選ばれた人を見て判断しなくてはいけない。これから検証していく立場にあるので、賛成します。

▼この条例は、平成23年第3回定例会において反対多数で否決された議案であり、状況はほとんど変わっていない、一言一句変えずに議案を提出することは考えられないことです。任期付職員の人選、採用に関しては不必要。この条例について賛成できません。

新型インフルエンザ等対策特別措置法の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定

問 阿見町の職員が新型インフルエンザ等緊急事態があった場合、そこに従事したとき派遣手当を支給できることだと思うが、ある市町村でこの条例が制定されていたと想定し、当町の職員がそこに派遣されたときは、

両方から派遣手当がもらえるのか。

答 阿見町の職員がある市町村に派遣した場合は、その市町村のほうで支給してもらおう。当町では支給しません。



**阿見町空き家等の適正管理に関する
条例の制定**

問 この条例で、対象となるような案件は、町内にどれくらいあるのか。また助言、指導と書いてあるが、具体的な内容はどんなものを想定しているのか。パブリックコメントを実施しているが、その内容について。

答 対象となる案件は、これから区長さんに説明し、各行政区から情報を集めていただくところまでです。パブリックコメントでは、7件ほどあり、約半分が二次的な活用の内容のものでした。

3月定例会で可決された意見書

「緊急事態基本法」の早期制定を求める意見書を賛成多数により可決し、国会及び政府に提出しました。

自治功労表彰

議員活動を通して、地方自治振興を寄与された功績に対し、次の議員が茨城県町村議会議長会より表彰されました。



在職20年以上

倉持松雄 議長

**阿見町政治倫理
審査会委員決まる**

任期満了に伴い、議会の同意により次の方が選ばれました。

川村 清氏 (66歳)

阿見町阿見 1534番地

黒田 松壽氏 (66歳)

龍ヶ崎市新町 4433番地

戸ノ岡益雄氏 (73歳)

阿見町荒川本郷 1325番地39

中島 紀一氏 (66歳)

石岡市上曾 291番地2

安相 賢二氏 (63歳)

阿見町阿見 5047番地6

阿久津幸吉氏 (83歳)

阿見町上長3番地8

**人権擁護委員
決まる**

戸ノ岡益雄氏 (73歳) (再任)

阿見町荒川本郷 1325番地39

田崎 保子氏 (63歳) (再任)

阿見町塙327番地

**阿見町農業委員会
委員決まる**

定例会最終日に、農業委員会等に関する法律第12条第2項の規定による議会推薦枠1名の農業委員会委員を、次の方とすることに決定しました。

藤平 清子氏 (62歳)

阿見町荒川本郷 2033番地66

**茨城県後期高齢者
医療広域連合議会
議員決まる**

諏訪原 実 議員

平成 25 年第 1 回定例会議案・審議結果一覧（平成 25 年 3 月 5 日～ 3 月 21 日）No 1

議案番号	件名	議決結果	賛否数		議 員 名																	
			賛成	反対	倉持	藤平	野口	永井	海野	飯野	平岡	久保谷	柴原	川畑	難波	紙井	浅野	藤井	久保谷	吉田	佐藤	諏訪
					松雄	竜也	雅弘	義一	隆	良治	博	充	成一	秀慈	千香子	和美	孝幸	実	憲市	幸明	実	
1号	阿見町の一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の制定について	原案可決	9	7		○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	—	
2号	新型インフルエンザ等対策特別措置法の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	原案可決	16	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
3号	阿見町特定防衛施設周辺整備調整交付金事業基金条例の制定について	原案可決	16	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
4号	阿見町空き家等の適正管理に関する条例の制定について	原案可決	16	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
5号	阿見町指定地域密着型介護老人福祉施設の指定に係る入所定員等に関する条例の制定について	原案可決	16	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
6号	阿見町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に係る基準に関する条例の制定について	原案可決	16	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
7号	阿見町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に係る基準に関する条例の制定について	原案可決	16	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
8号	阿見町新型インフルエンザ等対策本部条例の制定について	原案可決	16	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
9号	阿見町ふれあいの森条例の制定について	原案可決	16	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
10号	阿見町一般廃棄物処理施設の技術管理者の資格に関する条例の制定について	原案可決	16	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
11号	阿見町町道の構造の技術的基準に関する条例の制定について	原案可決	16	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
12号	阿見町町道に設ける道路標識の寸法に関する条例の制定について	原案可決	16	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
13号	阿見町移動等円滑化のために必要な特定道路の構造の基準に関する条例の制定について	原案可決	16	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
14号	阿見町移動等円滑化のために必要な特定公園施設の設置の基準に関する条例の制定について	原案可決	16	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
15号	阿見町準用河川に設ける河川管理施設等の構造の技術的基準に関する条例の制定について	原案可決	16	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
16号	阿見町職員の育児休業等に関する条例の一部改正について	原案可決	16	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
17号	阿見町附属機関の設置に関する条例の一部改正について	原案可決	16	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
18号	阿見町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	原案可決	16	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
19号	阿見町災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正について	原案可決	16	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
20号	阿見町障害者自立支援審査会の委員の定数等を定める条例の一部改正について	原案可決	16	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
21号	町営土地改良事業の経費の賦課徴収に関する条例の一部改正について	原案可決	16	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
22号	阿見町道路占用料徴収条例の一部改正について	原案可決	16	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
23号	阿見町営住宅管理条例の一部改正について	原案可決	16	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
24号	阿見町都市公園条例の一部改正について	原案可決	16	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
25号	阿見町下水道条例の一部改正について	原案可決	16	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
26号	阿見町水道事業給水条例の一部改正について	原案可決	16	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
27号	阿見町地域振興基金条例の廃止について	原案可決	16	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
28号	阿見町農山漁村ふるさと事業基金条例の廃止について	原案可決	16	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
29号	阿見町農業委員会委員選挙区設定条例の一部改正について	原案可決	16	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
30号	平成24年度阿見町一般会計補正予算	原案可決	16	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

14人の議員

町政を問う



1. 柴原 成一 議員(P9)

25年度予算における事業仕分けの結果反映について 他1件



2. 川畑 秀慈 議員(P10)

給食センターの運営の民間委託のリスク回避は 他1件



3. 久保谷 実 議員(P11)

町財政の健全化(現在の借入金残高)とインフラ整備、補修について



4. 藤平 竜也 議員(P12)

子どもたちの下校時における安全対策について



5. 平岡 博 議員(P13)

地域社会づくりのために 他1件



6. 飯野 良治 議員(P14)

阿見町における竹林の現状と今後の利活用について 他1件



7. 野口 雅弘 議員(P15)

霞ヶ浦湖岸整備について



8. 藤井 孝幸 議員(P16)

「阿見教育行政」の最高責任者はだれか



9. 難波千香子 議員(P17)

高齢化社会に対応した地域福祉の充実策は 他2件



10. 海野 隆 議員(P18)

まい・あみクーポン券廃止は再考すべき 他3件



11. 浅野 栄子 議員(P19)

男女共同参画宣言都市事業は時期尚早ではないか 他3件



12. 紙井 和美 議員(P20)

通学路の安全対策と子どもたちの心の健康を守る取り組みについて



13. 久保谷 充 議員(P21)

安全安心なまちをつくるための施策について



14. 永井 義一 議員(P22)

子供の放射能被害による健康調査について 他1件

25年度予算における 事業仕分けの結果反映について

天田町長／広報あみ5月号、詳細は町公式ホームページで

柴原 町民にはどのような結論を知らせるのか。

町長 町民への公表については、議会の予算審議のあとに公表します。

広報あみ5月号にてその概要を報告するとともに、詳細については、町公式ホームページにて、報告する予定であります。

また、事業仕分けの対象となった全17事業のうち、町民判定員あるいは仕分け人が「再検討」「不要」と判定したものは12事業におよびますが、そのうち3事業については、既



平成24年度阿見町事業仕分け

に25年度予算から減額となつていきます。

その他の事業につきましても、現在、事業内容の見直しを進めているところであり、今後、予算の削減などの効果が表れてくると考えております。



柴原 成一 議員

道の駅について

天田町長／平成31年の茨城国体までには完成させたい

柴原 23年度に道の駅準備検討委員会、24年度に道の駅整備推進会議が開催され「阿見町道の駅基本構想（案）」を取りまとめた。今後のスケジュールを教えてください。

町長 「基本構想」に基づいた諸課題の整理を早急に進めていかなければならない。具体的には、設置場所の問題です。構想

では4箇所を提示しておりますが、道の駅にふさわしい場所の検討をしていかなければならない。

また整備手法についても民間活用を含め、どういった手法が適しているのか、運営まで見越した中でどれくらいの費用がかかるのかなど、課題に対して町内部で検討していきたい。

その後なるべく早い段階で道の駅を整備す

るための組織体制を整備し、基本計画の策定、実施計画及び実施設計に繋げていきたい。

柴原 いつ頃のオープンを目指すのか。

町長 平成31年の茨城国体までには完成させたい。



食の駅 Pasar 三芳店（三芳 P.A 内）

給食センターの運営の 民間委託のリスク回避は

天田町長／受注者と綿密な連絡を 行うことを含む業務仕様書を作成



川畑 秀慈 議員

川畑 今までの運営と民間委託との経費の差は。

様書を作成し綿密な協議・連絡を行っていき

ます。チェックが必要であるかどうか。

教育次長

検討していきます。

教育長

経費の差が現れるのは人件費で、24年度は1億176万円でしたが、25年度予算では約5千729万円です。

川畑

学校給食の民間委託は行革の一つで経費削減があげられる。それにより、質の低下・衛生面での問題等取り上げられている。阿見町においては、学校給食の大事なテーマである安心・安全・食育と地産地消を

川畑

民間委託のメリットとデメリットは。

教育長

経費削減・人事管理の軽減・専門的技術の活用があるが、町職員が直接調理員に指示・指導ができなくなる。そのことに対して、業務仕

全・食育と地産地消を推進し、すばらしい学校給食をつくっていたきたい。しかし、業務仕様書を読むと非常に多くの書類・チェックシート等がある。これが、正確に行われているか抜き打ちの



新給食センター

障害者優先調達推進法 に対する取り組みは

天田町長／毎年度調達方針を作成することと実績を公表することとなる

川畑

今年4月より障害者優先調達推進法が施行される。これは、国や地方公共団体、独立行政法人などの公機関が物品サービス調達の際、障害者就労施設から優先的に購入することを推進する為に制定された。阿見町の25年度の計画は。

保健福祉部長

平成23年度が、30万5千400円。平成24年度が31万5千195円になります。

川畑

この法律の趣旨の通り推進していくには障がい者の就労施設の方々と定期的な調達推進のための会議を持っていたきたい。また、担当部課だけの問題ではなく町全体で取り組む必要がある。全ての部の責任者を含めての推進会議を持っていたきたいか。

町長

具体的に国、県の方針は決まっています。県の方針は決まっています。

川畑

近年の町の実績はいくらになるのか。

保健福祉部長

そのようにして参ります。

町財政の健全化

(現在の借入金残高)と

インフラ整備、補修について

天田町長／地方債残高は、24年度決算見込みで220億4千万円です

久保谷

これからの時代は今までは大きく様変わりするものと考えます。日本の人口が歴史上初めて減少に向かい、政治も経済も難しい時代に入ってきた。財政難という言葉からも離れられない。また、多くの施設は高度成長の時代に建てられ更新の時期を迎えている。人口減少や高齢化が進み税収の増加も期待できない。これからの阿見町はどのような街を築いていくのか。茨城県でも9年間に3万9千人減少している中で将来の人口フレームをどのよう

に考えているのか。

町長

国立人口問題研究所によると、平成37年で約4万6千700人とされているが、町としては5万人を目標としています。

久保谷

自主財源の確保はどのように考えていますか。

町長

町の特徴でもある工業団地からの税収を、安定的にすることが大変重要である。



久保谷 実 議員

久保谷

本郷第一地区が出来たことによつてどのような変化がありましたか。また、あのような街並みを作るのに町はどれだけの負担をしましたか。

町長

本郷第一地区の総工費は80億9千万円で、内町負担が10億9千700万円です。

町長

本郷第一地区では人口で500人程度であったものが1千877人、戸数は645世帯になりました。税の面では固定資産税の課税額が9千800万円です。

都市整備部長

本郷第一地区の総工費は80億9千万円で、内町負担が10億9千700万円です。

町長

学校以外では、学校区保育所を27年3月に閉所する予定です。

久保谷

公共施設の建て替え、補修については25、26年で再編計画があると聞いていますが、それ以外の施設の統廃合の計画はありますか。主な施設の改修計画についてはどのような計画ですか。

総務部長

22施設、34棟については、24年度に計画を立て25年度から修繕を始めていきます。

久保谷

財政問題ににおいては、公務員の給与問題は大変重要なものと考えていますが、どのような検討をしているのか。

町長

地方交付税の削減を通じて、町の財源に影響があることから、遅くとも25年7月からの実施に向けて、検討してまいりたいと考えています。退職金については、25年4月から段階的に引き下げていくことが決定しています。



オルティエ本郷の街並み

子どもたちの下校時における 安全対策について

天田町長／警察・町民・行政・地域が一体となって取り組むことが安心・安全な町づくりにつながることを考えております

藤平

平成17年12月、栃木県の旧今上市において、下校途中の小学1年生の女児が何者かに誘拐され、後日、遺体が茨城県内の山中で発見されるとい

町長

う事件がありました。このように、下校途中の子どもたちが、事件に巻き込まれるケースは少なくありません。当町においても、相次ぐ不審者情報等、子どもたちを取り巻く環境は、決して良好とは言えません。

そこで、こうした不審者から子どもたちを守るため、これまでの



藤平 竜也 議員

当町における取り組みと、今後の展望についてお聞かせ下さい。

自警団組織が35団体結成されており、防犯パトロールや啓発活動を行っております。

次に、教育委員会の取り組みは、小学校では、必ず集団で下校さ

せるようにしているほか、不審者が出た場合にはすぐに警察に連絡し、学校から保護者に不審者情報をメール配信しています。

また、阿見町防犯連絡協議会では、小学生の下校時刻を中心に、防犯パトロールを週2回実施のほか、防犯ポスター標語展の開催などをしております。

その他、各地区では

平成25年度からは、交通教化員を雇用し、交通・防犯対策を強化するとともに、青色パトロール車を1台増車する予定です。

防犯対策については、



自警団による見守り活動

警察・町民・地域・行政・関係機関が一体となって取り組むことが、安全・安心の町づくりの実現につながるものと考えております。

藤平

自警団の活動が、重要になると思われませんが、行政区の数を考えるとまだまだ少ないのではないかと、今後増やしていくための対策は。

総務部長

行政区を中心にお願

いし、結成を図っていききたい。また、のぼり旗や防犯用のベストなどを貸与する、地域防犯活動支援事業をPRし、結成を促進していきたいと思っております。

藤平

青色パトロール車について、1台増車し、2台にするところがありますが、阿見町の面積などを考えれば、最低でも各中学校区に1台は必要だと思います。今後、増やしていく予定はありますか。

総務部長

財源との調整のなか

で、順次増やしていきたいと思っております。その他、公用車2台を防犯パトロール車として登録しています。



1台増車となる
青色パトロール車

藤平

荒川沖近辺の情報も、特に本郷地区の方々には必要になると思いますが、近隣市町村との情報の共有化はできているのでしょうか。

総務部長

牛久市と は、警察の所管が一緒なので密にできているが、その他については確立してスリード感のあるよう、進めていきたいと思っております。

地域社会づくりのために

天田町長／農商工業者と連携し、新たな商品開発を模索して、生産者の意欲高揚を図ってまいります。

平岡

持続可能な地域社会づくりに向け、六次産業の創出等による実践的ビジネスプランの公募事業を行っているかどうか。

提供し、町内の飲食業者が創作加工パンやスイーツの開発に取り組んでおります。様々なアイデアが折り込まれた商品が提供され、新たな可能性を感じるとともに商品開発のための課題も共有できる機会となりました。このような取り組みを通じて、まずは、農商工業者と連携を図り、新たな商品開発を模索していく中から、生産者の意欲高揚を図ってまいります。

町長

今年度より「阿見町活力ある元気な商店支援事業補助金」を設け、地域資源を活かした町の名物となる商品を開発する取り組みに対し、支援を行っております。商工会を中心に、公募を募り、JAや町と連携を図り、町の特産農産物である「阿見グリーンメロン」や茨城大学農学部で研究開発された「湯イチゴ」を



平岡 博 議員

竹林の除染は耕作放棄地再生利用対策の対象となるのか

天田町長／県や茨大農学部等と協力し、良質なタケノコの生産を目指していききたいと考えております

平岡

東日本大震災から早いもので2年がたとうとしています。福島原発の事故から2年となるわけです。当時発表された「放射線モニタリングマップ」放射線物質の拡散を示す地図は、阿見町民に大きな不安を与えました。町内では小中学校の除染など急ぎ行われたりもしま

したが、我々農家は風評被害を恐れたものです。実際は風評ではなく、実被害だったので、すなわちタケノコ、シイタケ等から基準値以上の放射性セシウムが検出されて、出荷制限措置が取られ、それは今日も続いています。そこで竹林の除染は耕作放棄地再生利用対策の対象となるか。

町長

まず竹林は地目「農地以外」であることや、産品であるタケノコが林産物扱いで対象作物に当たらないことから耕作放棄地再生利用対策交付金の対象にはならないのが現状です。竹林の除染については、まず財源の問題があります。国の放射線量低減対策特別緊急事業費補助金という財源があります。が、当町は汚染状況重点調査地域の中でも比較的の低線の地域となっており、竹林の除染は補助対象外となっております。従いまして

町財源のみで、広大な竹林面積を除染するというのは、非常に困難な事業と思われる。タケノコは、平成24年3月から県の要請により出荷制限の指示を受けておりますが、今後行われる予定の県の検査結果により出荷の判断が行なわれることとなります。町としては、その結果を順守していきたいと思っております。結果の如何を問わず今後とも県や茨大農学部等の関係機関等と協力し、良質なタケノコの生産を目指していききたいと考えております。



島津の竹林の状況

阿見町における竹林の現状と今後の活用について

天田町長／竹林を原材料とする企業が立地すれば、環境問題や雇用対策にもなり理想的な企業誘致となります

飯野

竹林の管理が放置され、増殖

する竹林による環境の悪化が懸念されます。竹をチップ化することで原料として大量に輸送が可能になり、多様な加工により利用範囲が広がります。竹を阿見町の特産とする計画はあるのか。

町長

阿見町の竹林面積は103ha、面積比率は1.7%で

県内トップです。町では竹林を地域資源として捉え「たけのこ料理フェア」や竹あかりイルミネーションなどの

事業を実施してきました。

飯野

環境対策、雇用対策、工場誘

致を視野に入れた町長の所信をおたずねいたします。

町長

竹林を原材料とする企業が立

地すれば、環境問題や雇用対策にもなり理想的な企業誘致となりますので、今後、県に働きかけてまいります。



飯野 良治 議員



増殖する竹林



「資源」としての竹

防犯灯のLED化

促進について

天田町長／防犯灯のLED化につきましては、全灯LED化の早期実現に向けて努力してまいります

飯野

町内防犯灯の設置数とLED

化済の数はいくつあるのか。

町長

阿見町の防犯灯設置数は、

5千40灯あり、その内LED化した防犯灯は、650灯となります。

飯野

設置場所の把握状況と町所有

の防犯灯の数はいくらか。

町長

行政区に対し、設置場所の

確認作業を進めております。町所有の防犯灯は247灯となります。防犯灯のLED化につきましては、全灯LED化の早期実現に向けて努力してまいります。



これからの照明LED

霞ヶ浦湖岸整備について

天田町長／平成31年の茨城国体で阿見町がセーリング競技の開催地となったことを追い風に湖岸整備の機運を盛り上げます



野口 雅弘 議員

野口 霞ヶ浦の湖岸整備について4つの点について質問します。

一つ目は、技研周辺のサイクリングロード整備について土地改良区との協議はどうなっていますか。

二つ目は、島津小公園の桜は、現在枯れている状態ですが、これを復活させることを考えていますか。

三つ目は、かつて掛馬水泳場のあったところに緩傾斜堤防や桜堤の整備を予定しているが、国との調整は、どのように進んでいますか。

四つ目は、以前質問した廻戸地区について、自歩道の整備見通しは、どのようになっていますか。

町長

一点目の技研周辺のサイクリングロード整備についてです。

かわまちづくりにより、堤防管理用道路を生かしたサイクリングロードの整備を計画しておりますが、事業を円滑に進めるためには、

地元の清明川土地改良区などのご理解、ご協力が不可欠であります。既に土地改良区側には、計画内容をお伝え

し、大型農耕車両の通行に伴う自転車や歩行者の安全確保等の要望を受けておりますので、

組合員に対する説明責任を果たしながら、よりよいものとなるよう努めてまいります。

次に、二点目の島津小公園の桜についてですが、島津小公園は、阿見湖岸の中でも大変風光明媚な場所であり、環境保全活動の拠点として使用しているところです。

町では、来年度、桜が枯れたと思われる土質を調査し、その調査結果を踏まえて、客土することを考えており

ます。桜の植樹につきましては、記念樹事業とすることを検討してまいります。

最後に、廻戸自歩道の整備見通しについて

です。県では、霞ヶ浦周辺を日本一のサイクリングロードとして整備したいと考えています。

最後に、廻戸自歩道の整備見通しについてです。県では、霞ヶ浦周辺を日本一のサイクリング

ロードとして整備したいと考えています。最後に、廻戸自歩道の整備見通しについて

です。県では、霞ヶ浦周辺を日本一のサイクリングロードとして整備したいと考えています。



予科練平和記念館から続く廻戸自歩道

す。緩傾斜堤防の整備については、桜堤の盛土の施工後となりますが、平成31年の茨城国体で阿見町がセーリング競技開催地となったことを追い風に湖岸整備の機運を盛り上げ、早期に親水公園が出来るように、引き続き国に働きかけたいと考えています。

最後に、廻戸自歩道の整備見通しについてです。県では、霞ヶ浦周辺を日本一のサイクリングロードとして整備したいと考えています。

最後に、廻戸自歩道の整備見通しについてです。県では、霞ヶ浦周辺を日本一のサイクリングロードとして整備したいと考えています。

「阿見教育行政」の最高責任者はだれか

青山教育長／教育委員会の5人で、教職員の人事権は、県の教育委員会です



藤井 孝幸 議員

藤井 現在、日本の教育界でいろんな不祥事が表面化している。その責任は、誰にあるのか、分らず、いろんな関係者がテレビに出て対応している。

阿見町の教育行政の最高責任者は誰か。

教育長 法律に教育長は「教育委員会」の指揮監督の下権限に属する全ての事務をつかさどる」と規定されている。

藤井 最高責任者は教育長か。

教育長 教育委員会の5人です。但し教職員の人事権は、県の教育委員会です。

藤井 最高責任者は5人の中のトップの教育委員長ではないのか。

教育次長 教育委員会です。

藤井 合議制なので「会」が最高責任者なのか。責任者は不在。分からないことが分かった。

教育委員は、教育の専門家ではないが教育

長以下を指揮・監督・指導が出来ますか。

教育長 人格・識見でも十分ですので心配ありません。

藤井 教育委員会は、事務局が準備した原案をイエスと言っ

のみの委員会が全国的に多いと言われているが。

教育委員は公募出来ないのか。

町長 公募出来るが「公募」するつもりはない。

藤井 町長が教育委員会に教育の方針等は示せないのか。

教育長 方針等を示す立場にない。

方針等に従う義務もない。

藤井 学校で「いじめ」が発覚した場合の対応は誰がして、誰が責任を取るのか。

教育長 生徒指導主事や担任が中心となって調査し、結果を管理職に報告後、町教育委員会を通して、県教育委員会に報告し、指導に従う。

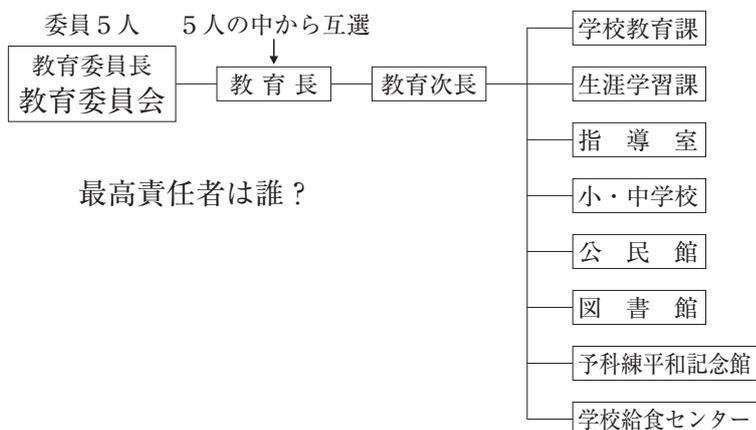
藤井 県教育委員会の指導に従い、阿見町での最終的責任者（管理・指導責任等）は誰なのか。明確な回答はなかった。

学校に諸問題が発生した場合の対応として、現場の先生の負担軽減の為常設の第三者委員会を設置してはどうか。

教育長 事案が発生した場合に、必要に応じて設置する。

藤井 事件が起きた時に編成しても間に合わない。

阿見町教育行政組織図



最高責任者は誰？

高齢化社会に対応した 地域福祉の充実策は

天田町長／交流サロンは活動費補助と推進方法を定め、積極的に進めます

難波

地域福祉計画策定後の取り組みはどうか。交流サロン設置の推進・助成制度の導入はどうか。またシルバー人材センターの課題と今後自主事業、そしてちよつと困り事をサポートするハーフボランティアや買い物弱者の取組みはどうか。

町長

行政区座談会を拡大し、地区の課題解決に向けて、福祉ネットワークの構築やふれあい地区館も地域拠点に対応して進めます。交流サロンは、7地区15グループで実施。今後、活動費補助



交流サロンの様子

と推進方法を定めて積極的に進めます。シルバー人材センターの課題は、仕事の受注と会員数の拡大。企画提案方式事業は、町も積極的に協力し、ハーフボランティアや買い物弱者の取組みは検討する。



難波 千香子 議員

道の駅の経営戦略について

天田町長／早い段階で民間活力を含め阿見らしさを出せるものになりたい

難波

先進事例からの考察、町民への説明と運営方法や設置場所のスケジュール、財政シミュレーションは。他との差別化を図り、熾烈な競争を勝ち抜く経営戦略が必要ではないか。

町長

人が大事、商売を成立させ、民間の発想力や企画力が不可欠と考えます。早い段階で組織体制、基本計画、実施計画の

設計に繋げ、改めて協議会等を立ち上げ、町民へは基本構想を広報する。設置場所は費用対効果等を見極め、整備手法はPFI等民間活力を含め検討。発展し続けることが必要と考えます。



おいしい阿見発見献立（3月8日・阿見町産のねぎ・にんじんを使用）
献立写真のHP掲載が待たれる



窓ガラス飛散防止フィルムの設置状況（朝日中学校）

教育行政について

青山教育長／緊急的対応マニュアルを作り、給食の安全・安心を確保します

難波

学校給食の地産地消の推進と新給食センターでの取り組み、HP上での情報発信や食物アレルギー疾患の子どもの対応と教職員のエビペン取り扱い講習はどうか。

教育長

地元産野菜27種類42%使用。新給食センターで

は、当日処理であり新鮮となる。今後、食育としてHP掲載は検討する。緊急的対応マニュアルを作り、全職員へのエビペン取り扱い講習を進めます。

●その他の質問事項

- ①行政バスの規制をゆるめ使用拡大について
- ②災害時の窓ガラス飛散防止フィルム設置での安全確保について

まい・あみクーポン券 廃止は再考すべき

天田町長／事業は消費者に支持されていない、廃止する

海野 3年間続けてきた「まいあみクーポン券」が来年度は廃止になります。消費者団体の方から「まい・あみクーポン券、なくなっちゃうんですね」と残念そうに言われました。プレミアム付き商品券による経済効果、波及効果が生まれることは、すでに明らかになっていま

す。新たな商工業振興政策の目玉をつくらな

町長 プレミアム付き商品券については、商工業者の約半数がプラスになっていないと回答し、消費者のアンケートでは購入者は15%前後にとどまっています。参加店舗も15%が休止すると回答している。商工会も事業の廃止に了解した。

海野 参加商店の過半数がプラス評価をし、85%が継続して実施してほしいと回答し、消費者もクーポン券の購入で今まで行ったことのない地元商店に行くようになったというアンケートがありながら、なぜ廃止

という結論が出たのか理由が分かりません。

生活産業部長

23年度利用実態結果を見ると商品券の換金額はガソリン石油店及び大型店舗に偏っている。この2業種で全体の51%を占めている。補助事業として適正なものではない。商業全体の振興に貢献したとは言えない。事業仕分け結果も廃止の後押しをした。

海野 実施主体である商工会も積極的に改善しており、偏りは解消しています。

実施主体である商工会も積極的に改善しており、偏りは解消しています。



海野 隆 議員

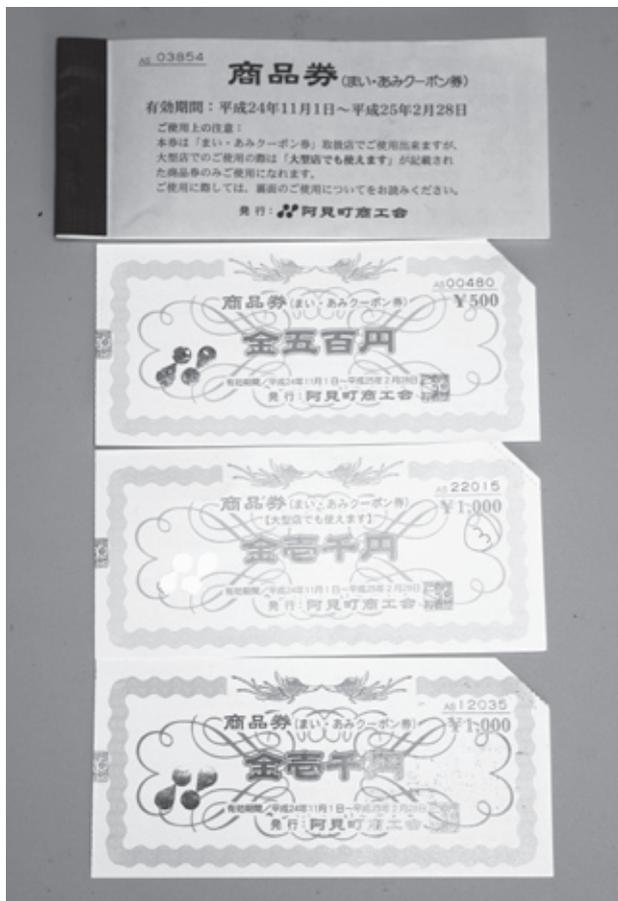
事業仕分けの結果も理由になりません。廃止ありきでいきなりバツサリと廃止するというような粗っぽい行政運営

営は、今後の行政と住民との関係を危うくします。関係者の納得や説得が重要です。今後、事業継続の再検討をすべきです。

②阿見町の放射能除染の進み具合と指定廃棄物の保管状況
③職員退職金及び給与改定について時期と影響について

●その他の質問事項

①あみ大使及び観光大使である「まい・あみアンバサダー」の現状と今後の活動の在り方について



昨年発売された「まい・あみクーポン券」

男女共同参画宣言都市事業は時期尚早ではないか

天田町長／これを契機として男女共同参画推進に関する様々な取り組みを進めます

浅野

第6次総合計画に係る町民調査の結果をみると、町民の意識は大変薄く、男女共同参画の啓蒙が波及していないように思えます。女性の社会進出・子育て支援・家庭に入った女性の再就職など現実には厳しく男性優位の組織運営が色濃い現状です。このような中、今年度、男女共同参画宣言都市事業を企画するそうですが、時期尚早と思えます。どのような参画社会を目指すのでしょうか。

町長

平成22年3月に男女共同参画基本条例を制定し、24年3月第2次男女共同参画プランを策定し、実現に向けて更に事業を進展させていこうとしている25年度に、宣言都市事業を実施することは、最適なタイミングだと考えています。宣言後は、地域、団体、学校、事業所など対象とした出前講座、講演会、ミニ集会を継続的に実施し、男女がそれぞれの考え方や意思を尊重し、ともに支え合う男女共同参画の社会を目指していく考えです。



浅野 栄子 議員

学校再編計画

策定事業について

青山教育長／町全体の学校配置を見直し、良好な教育環境の整備を図っていかうと考えています

浅野

小規模校には教職員と児童との人間的ふれあいや個別指導の面で、小規模としての教育上の利点も考えられます。総合的に判断した場合、なお小規模校として存置し、充実する方が好ましい場合もあります。学校の主役は子どもです。行政ではありません。学校再編には子ども

の心を汲み取り、保護者、地域住民の意見を十分に視聴し、十分な配慮をもとに、慎重な判断をして戴きたいと思いますが、学校再編成についての考えをお伺いします。

教育長

本町でも児童数の減少傾向が続いており、平成27年度には複式学級の

発生も見込まれる学校もあります。住宅が増え、児童数が増加している学校もありますので、町内において、学校規模により教育の不均衡が生じることも考えられることから、早期に再編計画を策定し、町立学校の再編を行うっていく事が喫緊の課題であると考えています。

本郷ふれあいセンターを芸術的に充実を

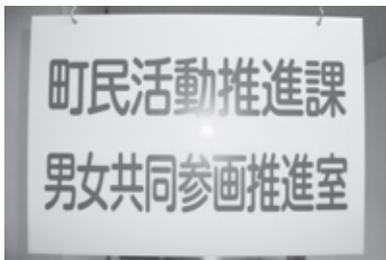
芸術的に充実を

天田町長／本郷ふれあいセンターは、住民が気軽に利用できるよう、利用枠拡大に向けた調査、検討を進めています

収益を促す

「ふるさと納税」を

天田町長／寄附をして戴いた方の意向を充分に反映し、事業に役立てていきたいと考えています



今年度から設置された男女共同参画推進室

通学路の安全対策を強化し、 子どもの交通事故ゼロに

青山教育長／専門家の指導を取り入れ、関係者の連携強化を図ります



紙井 和美 議員

子どものこころを守る取り組み 悩みゼロを目指す対策の強化を

青山教育長／児童生徒が本音を言 いやしい環境づくりを強化します

紙井

国では、相次ぐ通学途中の事故を受けて、昨年11月に通学路の安全点検が行われ、調査対象になつた公立小学校の9割以上が、安全対策が必要との結果でした。

当町でも歩道の未整備や信号機の未設置など危険箇所があり、早急な対策が望まれます。安全対策の現状と課題について伺います。

教育長

町の緊急合同点検については、昨年8月に、警察、道路管理者、町交
通防災課、学校、学校
教育課が全小学校区で
実施し、結果17か所24

紙井

項目に危険が確認されました。今後、専門家の指導を取り入れ、解消に努めます。

「安全防災交付金」については、

都市整備部長

それを活用し阿見小の阿見中央郵便局〜吉田GSまでを整備します。

紙井

国から派遣される専門家、「通学路アドバイザー」を要請してほしい。

教育次長

積極的に申し込みをして、残りの未整備6路線のアドバイスを受けたいと考えます。

紙井

信号機の設置では、事故が多発している県道荒川沖阿見線の中郷東交差点。ここは平成15年から24年まで7回以上度々、

県への要請や署名活動が続いているが実現しません。いまや公会堂や公園、コンビニもでき確実に危険箇所です。早期実現を要望します。

町長

そこは私も存じており危険であると感じています。現在、町内信号設置要望は30か所で、警察が優先順位を決めますが、町でも精査し話し合つて強力に押し進めていきたいと思います。



信号機がない中郷東公会堂前十字路

紙井

増加している子どもの心の病を未然に防ぐため、国では臨床心理士のスクールカウンセラーの予算を増やしました。教員OBによる「悩みゼロ教室」を設けて静かに悩み相談に応じる学校もあります。当町でもスクールカウンセラーの全校配置まで、

悩みの程度に応じ、医療大生のボランティア、教員OB等にも協力を仰いではどうか。
また、中学1年でつまずきやすい「中一ギャップ」を防ぐ取組みはどのようになっているか。

教育長

子どもが悩みを打ち明けやすい環境作りのため、教員が「傾聴」等教育研修を受けたり、各種の相談窓口との連携を図っています。悩みゼロ教室も効果があると聞いており、調査研究を致します。

中一ギャップについては、小中学校の教員同士が情報交換や連携を取っています。ご提案頂いた内容を研究して、子どもたちが有意義な学校生活を送れるように、配慮をしてまいります。

安全安心なまちをつくる ための施策について

天田町長／牛久警察や防犯ボランティア団体等との連携をさらに強化し犯罪のない住みやすい町づくりを推進していきたい



久保谷 充 議員

久保谷

阿見町の犯罪状況、アウトレット、圏央道開通に伴う犯罪の影響について。

「したところ、犯罪は増えていないということですが、警察施設は必要不可欠であると認識しているので、引き続き警察施設の誘致について、県や県警本部に對し、要望していきたい。」

町長

阿見町の特徴として、空き巣や自動車盗、車上狙い等の窃盗犯が増加傾向にあり、地域別では、うずら野地区や本郷地区において車上狙いが増えており、曙、竹来、掛馬、追原、香澄の里の各地では自動車盗が増えている。

アウトレットの開業に伴う犯罪の影響ですが、牛久警察署に確認

町長

小中学校11校で43台、役場庁舎、公民館、ふれあいセンター、保育所など15施設で32台の防犯カメラを設置しています。不特定多数の人が出入りする役場庁舎や公民館等の施設では建物の出入り付近に防犯カメラを設置することで施設内の犯罪の防止に役立てています。

総務部長

「すぐに情報伝達という方法では、警察署から配信される「ひばりくん防犯メール」が一番早く直接町民の方へ伝える手段で、ことあるごとに加入を呼びかけている。警察からの直接の情報なので犯罪があつたらすぐ分かるので、一番早い方法です。」

久保谷

犯罪に予防効果があるとされている防犯カメラの設置状況と今後の設置計画について。

久保谷

町では犯罪情報をどのように伝えているのか。

ひばりくん防犯 メールアドレス

add@maill.police.
pref.ibaraki.jp



防犯カメラの設置状況

《空き巣の手口》

- ① 留守はどうやって見抜かれるか。
空き巣は目的の家を留守かどうか確認します。最も多い方法は「インターホンで呼んでみる」、「人の動きがないか」しばらく見張る」
- ② どんな時を狙っているのか。
犯行時刻のピークは、家事に時間をとられる朝午前八時から十時。ゴミだし等ちよつとしたスキも狙われます。
- ③ 入ってくる場所はどこが多いのか。
6割以上が窓から侵入されています。直接庭に侵入出来る「1階居室の窓」からです。
- ④ 侵入方法はどんな手口か。
窓ガラスを破りカギを外し、窓を開けて侵入する手口です。
- ⑤ 侵入をあきらめる時間は。
侵入をあきらめる時間で最も多いのは2分〜5分。5分以上要するとあきらめる確立が高いです。
- ⑥ 侵入をあきらめる場合は。
「近所の人に声をかけられた」が約6割を占めています。大切なのは住民相互の連帯感が大事です。

子供の放射能被害による健康調査について

青山教育長／甲状腺・心電図の検査を実施する予定はありません

永井 阿見町では平成23年から24年にかけて心臓に何らかの異常が認められる子供の割合が増えています。

チェルノブイリ事故でも、小児甲状腺がんが急増したのと同様に18%の子供の心電図に変化が生じました。牛久市の「内部被ばく検査最終報告会」で市長は「市民の健康を守っていくためには現状の把握をしなければならぬ」と挨拶しました。昨年の一一般質問で、放射能関連の健康調査について天田町長は「やる必要はありません」と答えましたが、

この発言だけでも、町の対応が分かります。

この問題は、毎年毎年の検査の積み重ねで実態が分かっています。そのためにも、甲状腺・心電図の検査を毎年行う事を質問します。

教育長 甲状腺検査や全学年での心電図検査の実施予定はございません。

永井 阿見町の放射能汚染が強いという認識が感じられない回答だと思えます。検査・調査することにより町民の「安心」を得られるのではないのでしょうか。



永井 義一 議員

町長

牛久市の市長と私は違うのだから、私は必要ないと

思っています。決して心配するような線量ではない。

総合運動公園管理業務委託の問題について

青山教育長／委託業者に対し、指導管理を行うています、また下請けの作業員に直接労賃を支払うことは出来ません

永井

平成24年度の阿見町総合運動公園管理業務委託が、長年行っていたT社からS社に替わりました。S社が下請けのL社に対し、労賃の未払いが起こり、休園する事態

教育長

委託業者に対して、適宜指導管理をしています。また、業務履行に対する支払いは契約した委託業者へとなり、作業員個人への支払いはできません。

永井

昨年の入札でS社は前の年のT社の80%の金額で落札しています。安から悪かろうでいいのですか。

教育次長

8割の金額で落札しても、何ら問題はありません。

永井

作業員は9月までは賃金を貰ってませんが、10月から11月20日までは賃金は支払われています。この部分はどうかありませんか。

教育次長

10月11日の竣工検査をやっていないので、町は支払いはしません。

永井

彼らは仕事をやっていないので、何か方法は無いのでしょうか。

教育次長

払えないし、払う方法もない。



総合運動公園

総務常任委員会

当委員会に付託された議案の主な質疑

阿見町の一般職の任期付職員の採用及び

給与の特例に関する条例の制定

委員会賛成少数で「否決」する

問 平成23年第3回定例会で否決された議案ですが、当時の議案と修正されているところはありますか。

でもらうよりも、金銭的には安いです。

答 中身の変更は、ございません。

問 1回否決されたものが、中身を変えないで、提案する点について、どのように考えているのか。

▼一度否決された議案を何も変えずに上程してくることは、我々としての情勢は何も変わっていないので、反対します。

答 防災関係や道の駅構想においても必要になってくる。町の状況が変わってきたという事です。また、人材派遣会社から派遣し

▼この条例を作ることによって、大幅な経費の削減になり、質的にはきちんと守れる内容であるならば、通すべきと思います。賛成します。

賛成討論

阿見町空き家等の適正管理に関する条例の制定

問 勧告の中で指導に従わないものについては、期限を定めてとありますが、どれくらいの期限を想定していますか。また、どのような手段ですか。

答 期限については、事案にも異なりますが、2週間から1ヶ月を想定しています。手段については、指導、勧告、命令、最終的には公表です。

阿見町空き家等の適正管理に関する条例の制定

問 土浦市外十五ヶ町村土地改良区総代総選挙事業がありますが、十五ヶ町村土地改良区について説明をお願いします。

答 事業内容は、灌漑施設の管理、排水施設の施設の新設・改修、農業基盤の整備事業等で、総代選挙は、25年12月で任期満了のための経費です。

問 植栽管理について、今年度は直営と聞きましたが、町が直接やることは失敗だったのか。

答 今年度は、町直営で草刈り等をやってきましたが、6名の臨時職員が確保できず、直営はうまくいかなかった。実績のあるシ



空き家の状況

ルバー人材センターに委託するという事です。

問 時期は7月頃で、内容は前回同様17事業と考えています。25年度に反映できなかったものは、26年度以降に考え方を整理していきます。町民判定員は、無作為抽出で選んでいきます。また、26年度以降は外部評価委員会の立ち上げを考えています。

請願第1号
「緊急事態基本法」の早期制定を求める請願書は、全委員が賛成し、採択しました。

民生教育常任委員会

当委員会に付託された議案の主な質疑

平成24年度阿見町一般会計補正予算

問 学校施設整備事業の減額1千157万3千円の内容について。

答 朝日中学校の体育館の屋根の塗装工事です。これは24年度予算ですが23年度繰越で朝日中学校の耐震工事を実施しました。その時に23年度繰越予算の中で体育館の塗装が出来ましたので、二重計上のような形になっていますが、予算は執行しないで今回減額させていただきます。

問 運動公園の清掃の増額について。

答 平成24年には、除染のための清掃業務



朝日中学校体育館

平成25年度阿見町一般会計予算

問 放課後子ども教室事業について、来年度から全小学校に配置ということだと思いが、申し込み状況と内容について。

を強化のため町民球場スタンドを月2回8ヶ月間行っていたものを12ヶ月に増加しました。それと陸上競技場のスタンドを月3回を毎月にし12ヶ月分に追加したものである増となります。

答 申し込み状況は、現在8校合わせて470名です（阿見小学校110名、本郷小学校50名、舟島小学校70名、第一小学校100名、第二小学校50名、実穀小学校40名、君原小学校25名、吉原小学校25名）で今現在行っている「NPO法人ユーアイ阿見」が来年度、委託となります。委託料の中には人件費と消耗品も計上しております。現在4校で週2回実施しておりますが、25年度は8校で週1回となります。

問 工事請負費の中の太陽光発電設備整備工事の内容について。

答 3中学校に太陽光発電装置を設置し、同時に体育館にLED照明と、蓄電池を設置します。非常事態、所要電源がない時でも体育館で照明が取れるシステムで設計です。太陽光発電の設備容量は、バッテリーと組み合わせ、1個あたり約15キロワットです。屋根の3分の1程度の面積になります。体育館では屋根にのせます。財源は、グリーンニューディール基金を使い、100%県の基金から充当になります。

問 教育総務費でその事務局事務費、特別支援教育支援員賃金について。

答 支援を必要とする子どもが増えたため5名追加。25年度は6名体制のため増えます。

問 給食運搬委託料、これはどこにどのよう委託するのか、あと給食センターの人員配置について。

答 新センターでは、学校に配送するコンテナが大きくなるため、車を取りかえる必要があります。来年度は町で配送車をリース契約で導入し、運転業務を外部委託する予定です。運搬面の対象車は現行の3台の予定で、運転委託先は、シルバー人材センターを現在検討中。人員配置は、事務職員が2名。町のアルバイトの栄養士の体制と、現行通りの人員配置です。

平成25年度阿見町介護保険特別会計予算

問 認知症高齢者見守り事業について、これは社協で行っているオレンジリングのことなのか。

答 認知症サポーターの育成（認知症サポーター養成講座を修了した証であるオレンジのリング）の推進ということですが、24年度は4回ほど講座を実施しています。ちなみに100名の方が参加されました。



オレンジリング

産業建設常任委員会

当委員会に付託された議案の主な質疑

阿見町ふれあいの森条例の制定

問 面積、筆数、年間支払い賃料の総額は、いくらか。

答 面積12ha、筆数は49筆、26人の地権者と借地契約、借地料は約693万円です。



ふれあいの森（若栗）



阿見町附属機関の設置に関する条例の二部改正

問 新設の「環境基本推進委員会」と今までの「環境審議委員会」との関係は。

答 「審議委員会」は基本計画が出来上がった時に終わり、推進する観点から、「推進委員会」10名程度を立ち上げ予定です。

平成24年度阿見町一般会計補正予算

問 道路維持費2億7千230万円の補修工事は、今年度中に終わるのか。

答 25年度中に終わらせ、15箇所の場合、約7千600mほど舗装の打ち換え工事をやる予定です。

平成25年度阿見町一般会計予算

問 24年度に予算にあったプレミアム商品券が、25年度にはないがどうしてか。

答 定額給付金で事業が始まったプレミアム商品券だが、3・11震災復興という側面と、事業仕分けの結果から3年間実施で、当初の目的は達成したのではないかとの見地から計上しなかった。

問 今年の結果をどう思っているのか。

答 3点改正し、一軒の購入限度額を5万円。プリペイドカード等は対象外。1事業所500万円を限度。多くの町民に利用して頂いた。

問 新しく委員会を

つくり、よりいいものをつくった結果、できれば6月、9月での補正はどうか。

答 新しい事業は、提案して頂き、行政も一緒に協議し、地元の商業活性化をやらせて頂きたい。

問 放射能対策事業の金額がダウンしているが、清掃とか植栽の都合で必要ではないか。

答 放射能対策費でなく、一般管理費でやります。

問 区域指定集落実態調査委託料の内容について。

答 区域指定とは、市街化調整区域内で既存集落のうち建築物の用途を制限して開発を許可することです。そのため、調査・基礎

データの整理を業務委託します。

問 地球温暖化対策事業で太陽光の屋根貸し事業の推進と今後の計画はどうか。

答 住宅の発電システム設置に100軒分、900万円計上。来年度からは、売電価格37円80銭。売電事業を町がやるような状況を作っていきたい。

平成25年度阿見町公共下水道事業特別会計予算

問 下水道使用料徴収事務委託料が増えているがどうしてか。

答 水道課では平成22年に事務等を民間委託し、職員を減らし1千万程度の効果があったので、今回下水道課でも実施するため。

議 会 日 誌

2月

- 3日 全員協議会（予算内示）
- 19日 町村議会自治研究会
- 22日 香川県さぬき市議会視察研修来庁
- 25日 全員協議会（条例の制定について他）
- 26日 議会運営委員会（第1回定例会会期日程他）

- 21日 平成25年第1回定例会第5日目
（委員長報告、採決、閉会）
- 28日 議会だより編集委員会（136号編集）

3月

- 5日 全員協議会（東京医大茨城医療センターについて）
- 5日 平成25年第1回定例会第1日目(開会、上程、質疑他)
- 6日 平成25年第1回定例会第2日目（一般質問5名）
- 7日 平成25年第1回定例会第3日目（一般質問5名）
- 8日 平成25年第1回定例会第4日目（一般質問4名）
- 11日 平成25年第1回定例会総務常任委員会（議案審査）
- 12日 全員協議会（農業委員の推薦について）
- 13日 平成25年第1回定例会民生教育常任委員会（議案審査）
- 14日 平成25年第1回定例会産業建設常任委員会（議案審査）
- 21日 全員協議会（農業委員の推薦について）

4月

- 11日 議会だより編集委員会（136号編集）
- 18日 議会運営委員会所管事務調査視察研修
（つくば市）



議会だより編集委員会（4月11日）

傍 聴 してみませんか！

手続きは簡単です！

議会の傍聴を希望される方は、会議の当日に役場3階議会事務局で受付けています。

- ①傍聴券の交付を受けてください。
- ②傍聴券は先着順にお渡しします。
- ③傍聴席は、本会議 30席
常任委員会 9席

次回定例会開会予定は

6月11日(火) となります。

町議会は、傍聴できます。
第1回定例会（3月）の傍聴者は、延べ42名でした。
また、役場1階ロビーでも本会議の実況をテレビでご覧になることができます。



委員	委員	委員	委員	委員	副委員長	委員長
藤平	難波千香子	柴原成一	藤井孝幸	紙井和美	野口雅弘	浅野栄子

編集後記
早咲きの桜の花も散り一瞬も過ぎ去りました。今年には突風等による天候異変が頻繁に起こりましたが、阿見町議会は3月定例会を終え、荒れることなく比較的穏やかに終了し、議会も一段落している所です。議員各人は、新年度を迎えるにあたり、執行部に対して、町民の疑問・困り事・町としてあるべき姿を調査・勉強する時期でもあります。近くの議員に皆様の思いをぶつけてみてはいかがでしょうか。我々議員は町民代表として持てる力を存分に発揮し町民福祉向上のため働きます。
藤井 孝幸